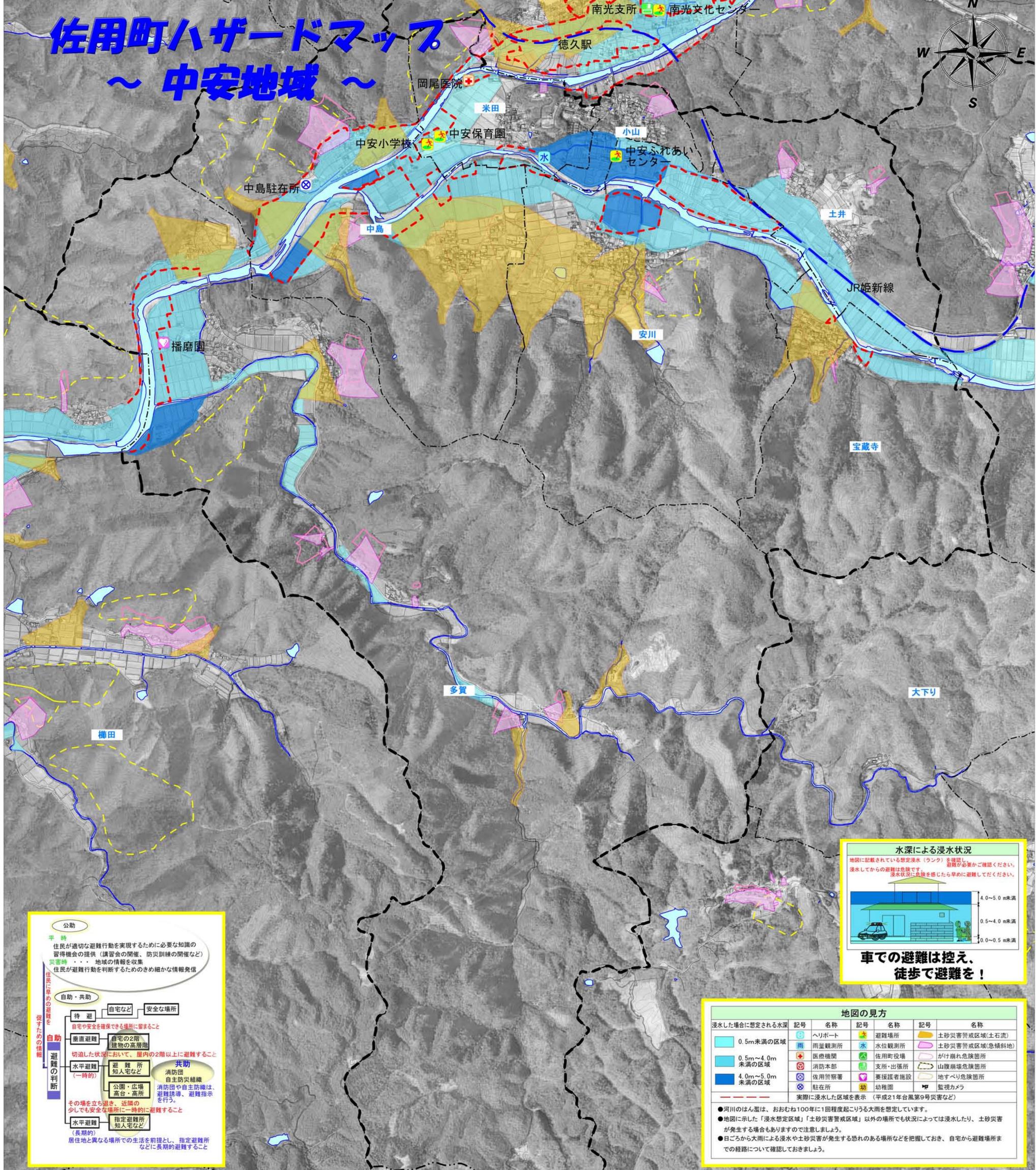


佐用町ハザードマップ ～ 中安地域～



水深による浸水状況

地図に記載されている想定浸水（ランク）を確認し、浸水がどこまでか確認してください。浸水してからの避難は危険です。浸水状況に危険を感じたら早めに避難してください。

4.0～5.0m未満
0.5～4.0m未満
0.0～0.5m未満

車での避難は控え、徒歩で避難を！

公助

平時
住民が適切な避難行動を実現するために必要な知識の習得機会の提供（講習会の開催、防災訓練の開催など）
災害時・・・地域の情報を収集
住民が避難行動を判断するためのきめ細かな情報発信

自助・共助

待避
自宅や安全を確保できる場所に留まること
自宅の2階、建物の高層階
切迫した状況において、屋内の2階以上に避難すること

避難の判断

自助
水平避難（一時的）
避難所
知人宅など
共助
消防団
自主防災組織
消防団や自主防備は、避難誘導、避難指示を行う。

その場を立ち退き、近隣の少しでも安全な場所に一時的に避難すること

自助
水平避難
知人宅など
（長期的）
居住地と異なる場所での生活を前提とし、指定避難所などに長期的に避難すること

地図の見方

浸水した場合に想定される水深	記号	名称	記号	名称	記号	名称
0.5m未満の区域	①	ヘリポート	②	避難場所	③	土砂災害警戒区域(土石流)
0.5m～4.0m未満の区域	④	雨量観測所	⑤	水位観測所	⑥	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
4.0m～5.0m未満の区域	⑦	消防本部	⑧	支所・出張所	⑨	山腹崩壊危険箇所
					⑩	地すべり危険箇所

● 河川のはん蓋は、おおむね100年に1回程度起こりうる大雨を想定しています。
● 地図に示した「浸水想定区域」「土砂災害警戒区域」以外の場所でも状況によっては浸水したり、土砂災害が発生する場合がありますのでご注意ください。
● 日ごろから大雨による浸水や土砂災害が発生する恐れのある場所などを把握しておき、自宅から避難場所までの経路について確認しておきましょう。

避難に役立つ情報

河川の水位状況を手入力しよう

- 国土交通省「川の防災情報」
<http://river.go.jp/>
右のQRコードを携帯電話で読み取って、アクセスしてください
- 国土交通省・防災情報提供センターリアルタイム雨量、観測情報など
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/>
- 災害用伝言ダイヤル
地震など大規模災害発生時は、電話が繋がりにくい状況が数日続きます。このような場合は、「災害用伝言ダイヤル」が開設されます。これは、『声の伝言板』（安否確認）の役割を担うサービスです。被災地内やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生（確認）をすることができます。
- 伝言を録音する場合
171+1+自分の家の電話番号（市外局番から）
- 伝言を再生する場合
171+2+連絡をとりたい人の電話番号（市外局番から）

災害用伝言板

大災害発生時、携帯電話「災害用伝言板」メニューから、文字による安否情報の登録・確認サービスが利用できます。登録されたメッセージは、インターネット接続可能な携帯電話やパソコンから確認できます。

いざというときの連絡先

- 佐用町役場 0790-82-2521
- 上月支所 0790-86-0331
- 南光支所 0790-78-0101
- 三日月支所 0790-79-2981
- 警察 事件・事故の通報 110
- 消防 火事・救助・救急 119

きょう安全安心ネット

気象情報や防災情報などの緊急情報が携帯電話やパソコンメールに届きます

まずは登録から①か②の方法で
①「きょう安全安心ネット」にアクセス
<http://bosai.net/sayo/>
②QRコード読み取りによるアクセス

メールで届く情報
緊急情報メール
大雨洪水警報
地震情報
避難情報など

避難に関する情報を知ろう

災害時における情報の伝わり方
町は、住民の皆さんに避難が必要と判断した場合、その緊急度に応じた避難情報を発表します。災害における情報の伝達方法を、いざという時に適切な行動がとれるようにしましょう。

佐用町 避難情報
消防行政無線
消防車など
防災ネット・携帯メール（エリアメール・緊急速報メール）
佐用町ホームページ
テレビ・ラジオ

雨の強さと降り方

1時間雨量 10～20mm未満	1時間雨量 20～30mm未満	1時間雨量 30～50mm未満	1時間雨量 50～80mm未満	1時間雨量 80mm～
やや強い雨 ザーザーと降る	強い雨 どしどし降る	激しい雨 バケツをひっくり返したように降る	非常に激しい雨 滝のように降る (ゴゴゴと降り続く)	猛烈な雨 息苦しくなるような圧迫がある 恐怖を感じる
地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	ぬれや下水、小さな川がみられる。	車をさしていてもぬれる。	道路が川のような状態になる	マンホールから水が噴き出す 車はまったく役に立たなくなる

◎注意報・警報の発表基準（神戸海洋気象台）
大雨注意報・洪水注意報 1時間雨量 30mm以上
大雨警報・洪水警報 1時間雨量 50mm以上
土砂災害警戒情報 大雨警報発表後、土砂災害発生危険が高まった時

土砂災害警戒区域の見方

土石流
大雨により谷底にたまった土砂や、山腹から流れだした土砂が、水と混じり合って一体となり、谷を一気に流れ下りる現象

がけ崩れ
大雨で地面にしみ込んだ雨水により、急な斜面の土砂が崩れ落ちる現象

地すべり
斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象

こんな前ぶれがあったら、早めの避難
●がけからの水が湧き出ている
●がけに亀裂が入る
●小石がバラバラ落ちてくる

土石流
●山鳴りや、高った土の臭いがある。
●急に川の流れがにぎり、流木が混じる
●雨が降り続けているのに、川の水位が下がる

地すべり
●地面にひび割れができる
●沢や井戸の水が濁る
●斜面から水が吹き出す